

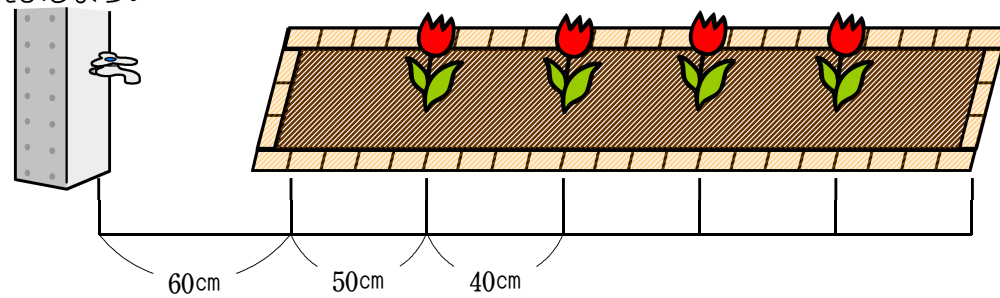
2 B問題(活用)に対応するための練習問題

1 次の計算をしましょう。

- (1) $2.5 + 3.4 = 5.9$ (2) $6.3 - 4.8 = 1.5$
 (3) $2.3 \times 6 = 13.8$ (4) $6.3 \div 3 = 2.1$
 (5) $12 - (2 + 3) = 7$ (6) $3 + 2 \times 4 = 11$
 (7) $6 + 0.5 \times 3 = 7.5$

計算の順序
 ・ふつう、左から順にします。
 ・()があるときは、()の中をさきにします。
 ・+、-と、×、÷とでは、×、÷をさきにします。

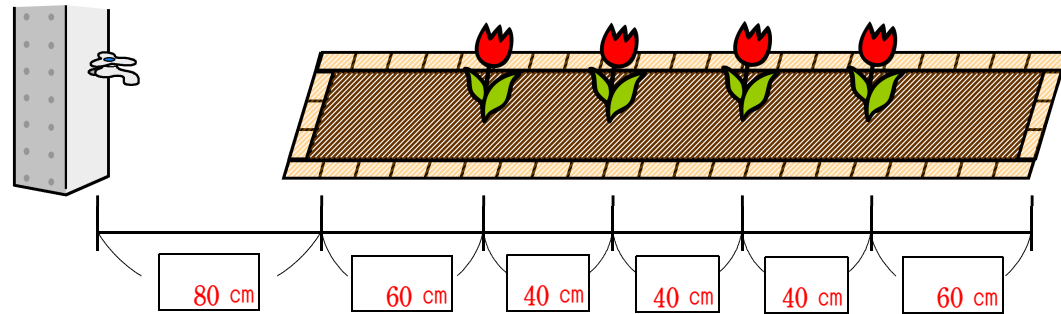
2 次の図のように、^{かたん}花壇に4本の花を植えました。花と花の間は40 cmずつはなれています。また、水道から花壇までの間が60 cmで、花壇のはしと花の間が50 cmです。次の問いに答えましょう。



- (1) 両はしの花と花の間は、何cmですか。 120 cm
 (2) 水道から一番遠くにある花と水道の間は、何cmですか。求める式と答えを書きましょう。

式 $60 + 50 + 40 \times 3$ 230 cm

3 次の図のように、花と花の間が40 cmずつはなれています。また、水道から花壇までの間が80 cmで、花壇のはしと花の間が60 cmです。次の問いに答えましょう。



- (1) 上の線分図を完成させましょう。
 (2) 水道から一番遠くにある花と水道の間は、何cmですか。求める式と答えを書きましょう。

式 $80 + 60 + 40 \times 3$ 260 cm

()年()組()番 名前()

4 次のおつりや代金は、何円ですか。求める式と答えを書きましょう。

- (1) 180円のジュースと90円のパンを買って、500円を出したときのおつり。
 式 $500 - 180 + 90$ 230 円
 (2) 1冊90円のノートを4冊買って、500円を出したときのおつり。
 式 $500 - 90 \times 4$ 140 円
 (3) 300円の筆箱と、12本で480円のえん筆を6本買ったときの代金。
 式 $300 + 480 \div 12 \times 6$ 540 円
 (4) 1個120円の絵の具を4個と、1本150円の筆を3本買ったときの代金。
 式 $120 \times 4 + 150 \times 3$ 930 円

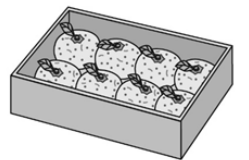
5 次の式は何の代金を表していますか。右の絵を見て答えましょう。

- (1) 100×5
 答え 1個100円のりんご5個買ったときの代金
 (2) $50 \times 2 + 500$
 答え 1個50円のみかん2個と500円のすいか1個を買ったときの代金



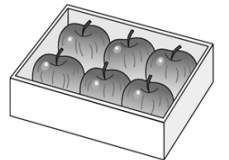
6 右の絵のように、箱にみかんが8個入っています。みかん1個の重さは0.1 kgで、箱の重さが0.2 kgです。全体の重さは何kgですか。求める式と答えを書きましょう。

式 $0.1 \times 8 + 0.2$ 1 kg



7 右の絵のように、箱にりんごが入っています。全体の重さを次の式で求めました。次の問いに答えましょう。

式 $0.3 \times 6 + 0.2$ 2 kg



問い 0.3×6 の0.3は何を表していますか。答えましょう。

答え りんご1個の重さ

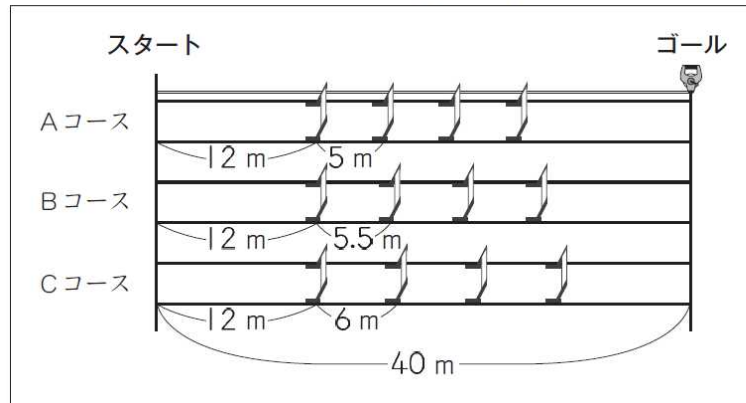
2 B問題 No.1

2

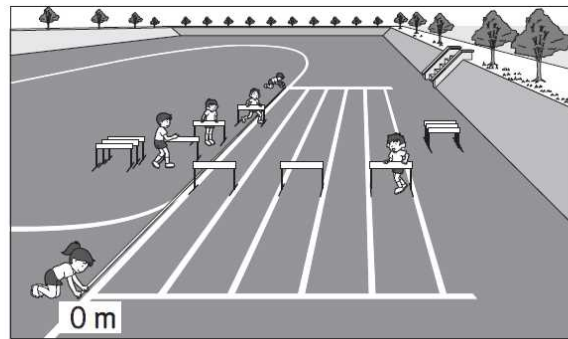
体育の時間に、40 m ハードル走を行います。

次の図のように、ハードルとハードルの間がそれぞれ、5 m、5.5 m、6 m になるようにハードルを4台ずつ置いて、40 m のコースにA、B、Cの3つのコースをつくりまします。

40 m のコースにハードルを置いた図



こうじさんは、ハードルとハードルの間が5 m であるAコースの、スタート地点から4台目のハードルを置きます。



()年()組()番 名前()

- (1) Aコースは、スタート地点から1台目のハードルまでが12 m で、ハードルとハードルの間が5 m です。
 スタート地点に、巻き尺の「0 m」のところをあわせると、Aコースの4台目のハードルを置くのは、巻き尺の何 m のところになりますか。
 求める式と答えを書きましょう。

練習問題の
 ・2
 ・3
 と関連があるよ!



式 (例) $12 + 5 \times 3$

答え 27 m

2 B問題 No.2

次に、40 m 走のタイムをもとに、40 m ハードル走の目標のタイムを決めます。

40 m ハードル走の目標のタイムは、次の式で求めることにします。

40 m ハードル走の目標のタイムを求める式

$$40 \text{ m 走のタイム} + \underline{0.4 \text{ (秒)}} \times \text{ハードルの数} = \text{目標のタイム}$$



この式で波線 (~~~~) の部分は、40 m ハードル走のときに増える分の時間ですね。

(2) まなみさんは、40 m 走のタイムが 8.1 秒でした。ハードルの数が 4 台のとき、まなみさんの目標のタイムは何秒になりますか。

求める式とまなみさんの目標のタイムを書きましょう。

練習問題の
・2(2)
・3(2)
・4
・6
と関連があるよ！

式 (例) $8.1 + 0.4 \times 4$



目標のタイム 9.7 秒

平均正答率

	(1)	(2)	(3)
全国	56.2	50.5	15.6
私			

※正解した場合には、私の欄に○印をしましょう。

()年()組()番 名前()

まなみさんは、目標のタイムを達成することができました。そして、そのことを、先生に伝えました。



目標のタイムを達成することができたなら、**40 m ハードル走の目標のタイムを求める式**を作り直しましょう。
40 m 走のタイムやハードルの数は変えずに、式の中の 0.4 を、例えば 0.3 に変えるとよいと思います。

もとの式

$$40 \text{ m 走のタイム} + \boxed{0.4} \text{ (秒)} \times \text{ハードルの数} = \text{目標のタイム}$$



作り直した式

$$40 \text{ m 走のタイム} + \boxed{0.3} \text{ (秒)} \times \text{ハードルの数} = \text{目標のタイム}$$



0.4 のところを 0.3 に変えるのですね。
式の中の 0.4 や 0.3 は、どのような時間を表しているのかな。

練習問題の
・5
・7
と関連があるよ！

(3) 式の中の $\boxed{0.4}$ や $\boxed{0.3}$ は、どのような時間を表している数だと考えられますか。言葉や数を使って書きましょう。

答え

(例)

0.4 や 0.3 が、ハードル 1 台あたりに増える時間であると考えられます。

